



広報 ふじおか

2026

3

No.1355

鬼と福が集まる場所、鬼恋節分祭。

2月7日に開催された「鬼恋節分祭」。鬼と深い縁を持つ鬼石では、節分の日に追い出された全国の鬼たちを迎え入れるように、毎年「福はうち、鬼もうち」の「鬼呼び豆まき」の掛け声が響き渡ります。また、節分祭に集まった鬼と一緒に写真を撮る子どもたちが、思わず泣き出してしまっうほほ笑ましい場面も。怖いけど、気になる。近づきたいけど、ちょっとだけ勇氣がある。そんな節分ならではの光景が、あちこちで見られました。

P2 使用済みペットボトルを再び飲料容器に！本市のリサイクルの取り組みを国などが視察

株式会社細川洋行と 災害協定を締結しました



1月27日、株式会社細川洋行と市は「災害時における施設使用に関する協定」を締結しました。この協定により、災害発生時に市の要請で市民や帰宅困難者などの緊急時避難場所として同社施設の一部が利用でき、天然ガスを利用した発電機を用いて、停電時の電力供給が可能となります。今後も協力して、安全、安心なまちづくりに取り組んでいきます。
問い合わせ 地域安全課(☎②7444)

受章おめでとうございます ございます

◆紺綬褒章(9月27日発令)
本市に多額の私財を寄付された高瀬忠尚さんが紺綬褒章を受章されました。



高瀬 忠尚さん(83歳・岡之郷)

本市では高瀬さんの意向を受け、寄付金については次代の社会を担う子どもたちの健全な成長の支援のために、学校図書の充実に活用してまいります。

集客プロモーションパートナー都市

新潟県上越市からのお知らせ



第101回高田城址公園観桜会

高田城址公園とその周辺に約4,000本の桜が咲き誇ります。約3,000個のぼんばりに照らされ、三重櫓とともに水面に映る桜の姿は幻想的で、「日本三大夜桜」にふさわしい美しさです。この機会にぜひ上越市へお越しください。

期日 4月3日(金)~19日(日)
会場 高田城址公園(上越市本城町44-1)
その他 桜の開花状況により、会期の延長を行う場合があります
問い合わせ (公社)上越観光コンベンション協会(☎025・543・2777)

市長 コラム



近づく春の足音 五感で春の気配を感じましょう!

先日、散歩の途中で足元に目を向けると、太陽のように輝いたたんぽぽが一足早く春を告げていました。見上げた先にはほころぶ時を今か今かと待ちわびるように膨らみ始めた木々のつぼみ。春を心待ちにし、少しずつ動き出す準備を始めるのは、人も自然も同じですね。3月半ばを過ぎれば桜の便りも届き始め、やがて咲き誇る桜を思い描くと胸が高鳴ります。

春の気配を五感で感じると、心も体も満ち溢れるエネルギーを吸い込んだように、前向きな気持ちが湧いてきます。春の訪れとともに気持ちを新たに、前に進む力を育んでいきましょう!

使用済みペットボトルを再び飲料容器に! 本市のリサイクルの取り組みを国などが視察

問い合わせ 清掃センター(☎③8305)

経済や産業構造を環境にやさしい持続可能なものに変えていく取り組みとして実施している「ボトルtoボトル」事業を視察するため、経済産業省GXグループが清掃センターを訪問しました。

「ボトルtoボトル」事業では、市で収集した使用済みペットボトルをサントリーの飲料容器として再生します。視察に同行したサントリーグループからは、収集されたペットボトルが適正に分別されていることに対し高い評価をいただきました。



◀清掃センターの内部構造と仕組みを説明



収集されたペットボトルの▶分別方法について視察

市はこれからも、市民の皆さんとともに、持続可能な循環型社会を目指した取り組みを推進します。引き続き、資源の分別リサイクルにご協力をお願いします。

「ボトルtoボトル」水平リサイクルって何?

「ボトルtoボトル」水平リサイクル



使用済みペットボトルは、ペットボトル以外へリサイクルされるとリサイクルの輪が途切れてしまいます。「ボトルtoボトル」水平リサイクルは、リサイクルの輪が続く手法です。



Point
新たな化石由来原料を使用せず、
何度もペットボトルとして
循環可能

Point
新たな化石由来原料を使用する
場合と比較して、
約60%※のCO2排出量を削減

現在、日本では飲料業界を挙げて、「ボトルtoボトル」水平リサイクルを推進しています。繊維や食品トレーなど、一度ペットボトル以外の用途にリサイクルされてしまうとリサイクルの輪が途切れてしまいます。これに対し、「ボトルtoボトル」水平リサイクルを行うことで、資源を何度も循環させることが可能となり、新たな化石由来原料の使用を減らすことができます。また、新たな化石由来原料から製造する場合と比較して、CO2排出量を約60%削減できます。資源循環と脱炭素の両面で効果があるため、水平リサイクルを推進しています。

市政に寄せられた声

令和7年4月～12月31日までで、160件の声が寄せられました。寄せられた声を要約して紹介します。内容別に分類すると、最も多いものが「庁舎・市民利用施設」に関するもので49件、次いで、「交通・道路」に関するものが24件、「観光・シティセールス」と「職員」に関するものが8件でした。これらの意見は市長だけでなく担当職員も拝読します。温かいご意見を励みにし、また厳しいご意見には反省をして日々業務に取り組んでいます。



■受付件数

年度	件数
令和5年度	206件 (129件)
令和6年度	214件 (119件)
令和7年度 (12月31日まで)	160件 (79件)

()内は匿名の件数です

A 日頃より元気サポートセンターふじの花をご利用いただき、誠にありがとうございます。ご指摘のありました手押し車については、施設管理者に確認したところ、安全に配慮し貸し出しを中止しておりました。ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。手押し車・車いすの貸し出しについては、安全にご利用いただくため、車いすを1台設置いたしましたので



元気サポートセンターふじの花に配置した車いす

Q 藤岡市の中栗須のふじの花の施設に時々お世話になっております。著しい歩行障がいがありますので、手押し車あるいは車椅子をお借りしたいです。

■元気サポートセンターふじの花での車いす等の貸し出しについて

A 貴重なご意見を頂きありがとうございます。広報ふじおかは令和7年度から毎月1回の発行となり、紙面のレイアウトなどについても一部変更を行いました。今回ご意見を頂いたセンターパンチマークについては、従来の位置にそのまま記載すると、表紙やコーナーの写真に重なることになるため

Q 広報ふじおかをパンチしてファイルしています。旧年度の広報には裏表紙に穴あけの目印、センターパンチマークがあり大変便利でした。新年度(令和7年度)の広報からは、センターパンチマークがありません。以前のよう裏表紙にセンターパンチマークを付けてください。

■広報ふじおかのセンターパンチマークについて

ご利用いただければと思います。なお、ご利用に際しご不明な点などございましたら、ふじの花の職員にお声かけをお願いいたします。皆さまに気持ちよくご利用いただけるよう、施設運営に努めてまいりますので、今後もご利用いただきますようお願いいたします。

A 複合施設ふじまるをご利用いただきありがとうございます。ご提案いただいたクッションにつきましては、利用者の皆さまが自由に手に取ってご利用いただけるよう、配置したいと思っております。



複合施設ふじまるに配置したクッション

Q ふじまるで普段勉強させていただいているのですが、クッションを置いておくなどの対応をしていただけると大変助かります。

■複合施設ふじまるの勉強机の椅子について

削除をいたしました。しかし、今回のご意見を基に令和7年9月号から再度センターパンチマークを印刷して発行いたします。今後とも市政へのご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。



住み良いまちを作るには、市民の皆さんが何を考え、何を期待しているのかを知ることが必要です。市では、市民の皆さんの声をまちづくりに反映させるために「市長への手紙」を実施しています。どうぞ、皆さんの声をお聴かせください。



問い合わせ 秘書課(☎402208)

■住所・氏名を記入してください

住所・氏名を明記して提言に責任を持ってもらうことで対応・回答にも責任を持って臨みます。

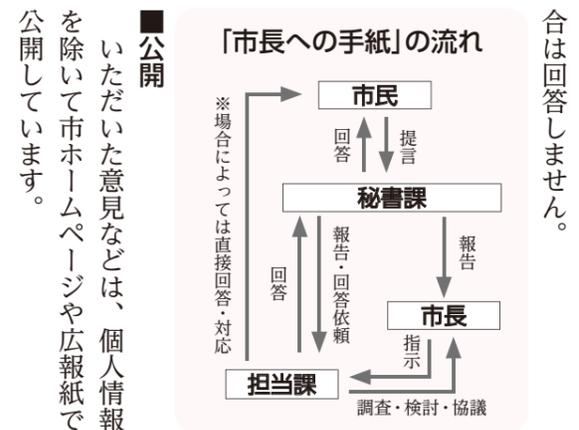
①専用はがき 市役所・鬼石総合支所・各地区地域づくりセンターなどの市有施設に専用はがきを設置しています。郵送料はかかりません。※専用はがき以外でも受け付けています(様式は問いません)。「市長への手紙」と明記して、〒375-8601(住所記載不要)市役所秘書課へ

②市長への手紙専用フォーム 市ホームページ内の「市長の部屋」から専用フォームにて送信することができます。

③ファクス 「市長への手紙」と明記して、専用ファクス(☎29222)へ送ってください。

直接市長へ届く「市長への手紙」

「市長への手紙」は市民の皆さんに、日頃感じたり考えたりしている市政への意見をお寄せいただき、市政運営やまちづくりに反映していく制度です。いただいた意見を市政に反映できない場合でも、市の考え方を説明し理解していただけるよう努力しています。



■公開

いただいた意見などは、個人情報情報を除いて市ホームページや広報紙で公開しています。

■回答

皆さんから寄せられた市長への手紙は秘書課で受け付けた後、各担当課で調査・検討します。同時に匿名のものも含め、全ての手紙に市長が目を通します。その後担当課は回答書を作成し、市長との協議を経て、秘書課から回答書を送付します。手紙の内容によっては回答までに時間がかかることがあります。住所・氏名が記載され回答を希望しているものには必ず回答します。

なお、住所・氏名の記載がない場合は回答しません。

3月は「自殺対策強化月間」です

問い合わせ 福祉課(☎402384)

3月は生活環境も大きく変わり、ストレスを受けやすい時期でもあります。随時相談を受け付けていますので、一人で抱え込まず誰かに相談しましょう。

電話相談窓口

相談窓口	開設時間
こころのオンライン相談@ぐんま (LINE ID(@gunma_soudan))	【毎日】 午後7時～午前0時
こころの健康相談統一ダイヤル (☎0570・064・556)	【月～金】 午前9時～午後10時 (年末年始・祝日を除く)
県こころの健康センター (☎027・263・1156)	【月～金】 午前9時～午後5時 (年末年始・祝日を除く)
藤岡保健福祉事務所 (☎21420)	【月～金】 午前8時30分～午後5時15分 (年末年始・祝日を除く)
群馬いのちの電話 (☎027・221・0783)	【毎日】 午前9時～午前0時 【第2・4金】 24時間対応
いのちの電話 (☎0120・783・556)	【毎日】 午後4時～9時 【毎月10日】 24時間対応
よりそいホットライン (☎0120・279・338)	【毎日】 24時間対応

SNS相談窓口

LINEやチャットなどで悩みの相談ができます。下記2次元コードからアクセスしてください。

こころのオンライン相談@ぐんま



こころの体温計

メンタルチェックシステム「こころの体温計」では、いつでも簡単にこころの健康状態をチェックできます。右記2次元コードからアクセスしてください。



人生のセカンドライフのスタートは、体力づくりから始まります。今後の人生をより長く楽しむための秘訣や、効果的な運動方法をお伝えします。自分に合う運動を見つけて、若いうちからいつまでも元気な体づくりを始めてみませんか。

日時 1クール4カ月▽4月9日(木)～7月23日(木)午後2時～4時

会場 総合学習センター

内容 下表のとおり

対象 市内在住の65歳以上で、運動制限のない健康な人

定員 20人(抽選)

※過去に実施したアクティブシニア運動塾に参加していない新規の人を優先します

参加料 無料

期日	内容
第1回 4月9日	フィットネスインストラクターによる美筋ボディーエクササイズ～美・美・美姿勢～
第2回 4月23日	フィットネスインストラクターによる美筋ボディーエクササイズ～骨盤・ぽっこりお腹改善～
第3回 5月7日	理学療法士による明日から楽に動ける?! 疼痛予防と運動～首・膝編～、管理栄養士による栄養講話「高血糖予防」
第4回 5月21日	ピラティスインストラクターによるストレッチ・体幹トレーニング、管理栄養士による栄養講話「低栄養予防」
第5回 6月11日	ダンベル体操指導員によるダンベル体操
第6回 6月25日	健康運動指導士によるサーキットトレーニングで生活習慣病予防(初級)、管理栄養士による栄養講話「減塩」
第7回 7月9日	理学療法士による明日から楽に動ける?! 疼痛予防と運動～肩・腰編～
第8回 7月23日	健康運動指導士によるサーキットトレーニングで生活習慣病予防(中級)、管理栄養士による栄養講話「食事バランスガイド」



アクティブシニア運動塾～退職後からの体力づくり～

その他 1日からの参加も可能です

申し込み 3月9日(月)～13日(金)までに元気長寿課またはふじおか電子申請受付システム

(下記2次元コードを読み取り)から申し込み

問い合わせ 元気長寿課(☎402809)へ



藤岡総合病院で、ボランティア活動を希望する人を募集します。募集に伴い、活動内容



藤岡総合病院 ボランティアスタッフ募集

3月13日(金)午後1時30分

日時 3月13日(金)午後1時30分

会場 藤岡総合病院

業務内容 外来案内での案内補助、外来受付機の操作の手伝いなど

申し込み・問い合わせ 電話で藤岡総合病院患者支援センター(☎223311)へ

空き家の管理について困りではありませんか。本来空き家の管理は所有者などが行うべきですが、空き家の管理について困っている人のために、本市が空き家の所有者などに代わって、業者



空き家の代行措置制度を創設

に管理を依頼する代行措置制度を創設しました。なお、措置に係る費用は、所有者などの負担となります。

対象 市内に存する空き家の所有者または管理者

持ってくるもの 依頼書・市ホームページからダウンロード出来ます・空き家の場所が分かる地図

申請・問い合わせ 4月1日(水)から提出書類を持って建築課(☎402326)へ

薬剤処理したコナラ材を無償配布します

ナラ枯れ対策として伐採したコナラ材を無償で配布します。

日時 3月14日(土)午前9時～午後3時(なくなり次第終了)

会場 庚申山総合公園内さくらやま展望台北側(下記の地図を参照)

対象 市内在住で自己消費目的の人

定員 先着順

持ってくる物 市内在住が確認できるもの(運転免許証など)、軍手(手袋)、長袖など安全な服装

配布について

▷持ち帰れるのは配布会場の配布用木材のみです▷配布会場で係員に市内在住が確認できるものを提示してください▷配布用の木は長さ1m前後で太さは不揃いです。新材として加工はしていません▷配布量は軽トラック1台分までで、1世帯1回までです。取り置きや予約はできません▷来場車両は普通(軽)乗用車または最大積載量1t以下の貨物車とし、積み込みや運搬は各自でお願いします▷荒天時は中止する場合があります。最新情報は市ホームページを確認してください

注意事項

▷引き取り作業は自己責任です。事故やけがのないよう十分注意してください▷安全性は確認していますが、薬剤処理材のため、調理やバーベキューなどの用途での使用はしないでください▷営利目的の持ち出しや転売はしないでください▷配布会場へは車両で乗り入れできますが、道幅が狭いため、進入は多野東部森林組合方面から、退出は藤岡モータースクール方面へ一方通行でお願いします

問い合わせ 森林課(☎402316)・都市施設課(☎239850)



イベント



地域づくりセンター藤岡文化サークル発表会

地域づくりセンター藤岡で活動するサークルの1年間の成果を発表します。

日時 3月14日(土)午前9時

会場 みかばみらい館

内容 歌謡・大正琴・ファッションショー・ダンスなど

入場料 無料

問い合わせ 地域づくりセンター藤岡(☎0534)

藤岡歴史館春季企画展

期間 3月20日(祝)～5月17日(日)

会場 藤岡歴史館

企画展名 from1901 to1927 高山社蚕業学校の時代

内容 高山社蚕業学校が開校していた20世紀初めのできごとや庶民文化などを所蔵資料で紹介いたします

入場料 無料
問い合わせ 文化財保護課(☎05997)

図書館情報
問 ☎21669

あかちゃんといっしょのおはなし会

親子と一緒に絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを楽しみます。

日時 3月25日(水)午前10時30分～11時

会場 複合施設ふじまる会議室

おたまじゃくしのおはなし会

絵本や紙芝居の読み聞かせをします。

日時 3月14日・28日の土曜日午後2時

会場 複合施設ふじまる図書館

集団で演じる紙芝居劇場

あそびの学校メンバーによる大型紙芝居の読み聞かせなどを行います。

日時 3月29日(日)午前10時～11時

会場 複合施設ふじまる会議室

演目 あひるの王様ほか
申し込み 当日直接会場へ

萩原朔美氏講演会
朔太郎詩の世界

萩原朔太郎が愛したマンドリンの音色と詩の世界を楽しみます。

日時 3月14日(土)午後1時30分～2時
3時～4時 マンドリン演奏会
午後2時～3時 講演会

会場 複合施設ふじまるホール

講師 萩原朔美さん(前橋文学館特別館長)

申し込み 当日直接会場へ

ふじまるでLet's理科読

日時 3月15日(日)午後1時30分～3時30分

会場 複合施設ふじまるホール

内容 段ボール空気砲や新聞紙ドームなどの実験・工作

講師 土井美香子さん(NPO法人ガリレオ工房)

定員 30組程度(先着順・1組5人まで)

参加料 無料

持ってくる物 はさみ

その他 実験で新聞紙ドームに入るのを靴下を着用して

申し込み 3月8日(日)午前9時からふじおか電子申請受付システム(下記2次元コードを読み取り)から申し込み

図書館ボランティア

地域に開かれた図書館づくりを市民と進めていくため、ボランティアを募集します。

期間 4月1日～令和9年3月31日

内容 書架の整理・行事の手伝いなど(2時間程度)

対象 市内在住・在勤・在学・近隣市町村在住で、図書館活動に関心があり、年間を通して活動できる18歳以上の人

定員 40人(先着順)

その他 詳細は市ホームページ(下記2次元コードを読み取り)を確認または図書館に問い合わせてください

申し込み 3月8日(日)～22日(日)に申込用紙に必要事項を記入して図書館へ

※申込用紙は図書館にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます

令和8年度集会所定例教室生徒募集

令和8年度集会所定例教室の受講生を募集します。

対象 誰でも参加できます(一部年齢制限あり)

●=18歳以上 ○=高校生以上

★=中学生以下

定員 各教室定員になり次第締め切り(先着順)

参加料(年会費) ▷高校生以上=1,000円

▷中学生以下=500円

その他 ▷申込者が少ない場合は教室が開催できないことがあります

▷教室によって別途教材費などがかかる場合があります

▷各定例教室のほか、集会所で自主サークルを開催している場合があります。詳細は生涯学習課へ問い合わせてください

申し込み 参加料を持って生涯学習課へ

問い合わせ 生涯学習課(☎26888)

外ノ平集会所

教室名	曜日	開始時間	教材費など	定員
書道(子ども)	火(月4回)	午後6時30分	1,500円(年2回)	25人★
書道(大人)	第1・3水	午後7時	必要時	20人○
歌唱	第1・3木	午後7時	-	20人●

中原集会所

教室名	曜日	開始時間	教材費など	定員
民謡	月(月2回)	午後7時	-	15人
大正琴	第1・3水	午後2時	-	15人
生花	第1・3金	午後7時30分	1,000円前後/回 正月用別途	15人

上大塚東組集会所

教室名	曜日	開始時間	教材費など	定員
生花	第1・3火	午後7時30分	1,000円前後/回 正月用別途	15人
歌唱	第1・3水	午後2時	-	20人
書道(子ども)	第1・3木	午後4時30分	-	16人★

駒形集会所

教室名	曜日	開始時間	教材費など	定員
ダンス	月(月3回)	午前10時	-	15人●
書道(子ども)	第2・4月	午後4時	1,100円/月 (本代含む)	15人★
茶道	第1・3火	午後7時30分	1,000円/月	15人
生花	第2・4火	午後7時30分	1,000円前後/回 正月用別途	15人
書道(大人)	第1・3水	午後1時30分	1,000円/月 展示は別途	15人●
詩吟	第1・2・4木	午後1時	1,000円/月 初回別途2,000円	15人
着付け	第2・4木	午後7時30分	初回1,000円	20人

弦楽とピアノアンサンブル

日時 3月21日(土)午後2時～3時

会場 複合施設ふじまるホール

内容 前橋市児童文化センタージュニアオーケストラ講師5人による演奏

出演 小澤維子(ピアノ)、尾崎重美(バイオリン)、荻野容子(バイオリン)、田島敏子(チェロ)、池上祥子(ピオラ)

申し込み 当日直接会場へ

神流川はおもしろい!

日時 4月4日(土)午後1時30分～3時

会場 複合施設ふじまるホール

内容 ▷魚やカメに関する講話▷プラスチック板で透明骨格標本を作るワークショップ

講師 仙田詩織さん(埼玉県立川の博物館魚類飼育員)

定員 20人程度(抽選)

申し込み 3月8日(日)～15日(日)にふじおか電子申請受付システム(下記2次元コードを読み取り)

から申し込みまたは直接図書館へ



イベント

図書館情報

講座・教室

募集

スポーツ

健康福祉

その他

講座・教室

鉄道模型ミニ電車を作ろう

模型作りに必要な知識・技術を学び、ミニ電車・コントローラーなどを作ります。最終日には発表会もあります。
日時 4月26日～11月22日の毎月第4日曜日(全8回)午前9時～正午
会場 総合学習センター北棟
対象 中学生以上の人
定員 10人(先着順)
参加料 月額6000円
申し込み・問い合わせ 3月9日(月)～31日(火)に藤岡鉄道模型愛好会小林さん(☎080・6789・4976)・生涯学習課(☎26888)へ

募集

藤岡ふじまつり 野外コンサート参加者

ふじの咲く丘野外ステージで歌やダンスなどを発表してみませんか。
日時 5月2日(土)・3日(祝)午前10時～午後4時

日常生活 筋力アップ教室

に在住・在勤・在学の小学3年生以上の人
参加料 ▽小中学生11500円▽高校生以上12000円(保険料など)
申し込み 参加料を持ってスポーツ課へ
期間 ▽A組(初心者向け)11月21日～7月7日の第1・3火曜日▽B組(経験者向け)11月14日～6月23日の第2・4火曜日(各組6回)午前10時～11時30分
会場 総合学習センター体育館
講師 瀧本陽子さん(県健康スポーツ指導員)
対象 市内在住・在勤の人
参加料 5000円(スポーツ保険料など)
申し込み 3月9日(月)～27日(金)に参加料を持ってスポーツ課へ

新体操教室

初心者向けの教室です。リズムに乗って楽しく体を動かしてみませんか。
日時 4月28日～7月7日の

出演時間 1団体30分程度(準備・撤収を含む)
定員 24団体(1日12団体、抽選)
参加料 無料
その他 簡易的な音響設備は用意します
申し込み・問い合わせ 3月26日(木)までにふじおか電子申請受付システム(下記2次元コードを読み取り)から申し込み
QRコード
みまたは市観光協会事務局(商業観光課内☎2317)へ

子どもの学習・生活支援

生活保護世帯や生活困窮世帯に属する子どもが、自ら困難を解決し、進路を実現させる力を身に付けるための支援を行う、子どもの学習・生活支援事業の生徒を募集します。
実施時間 週1回(土曜日または日曜日)2時間程度
実施場所 市内3カ所
※詳細な場所は申し込み時にお知らせします
対象 市内在住の小学生・中学生・高校生
※生活保護世帯または生活困窮世帯に属する児童・生徒に

市民春季弓道大会

毎週火曜日午後5時～6時30分(全10回)
会場 市民体育館
対象 市内在住・在園・在学の年長児・小学4年生
定員 20人(先着)
参加料 1500円(保険料など)
※初回の教室に持参
申し込み 3月9日(月)～4月17日(金)にふじおか電子申請受付システム(下記2次元コードを読み取り)から申し込み
QRコード
またはスポーツ課へ



申し込み・問い合わせ 福祉課(☎2297)へ
限ります

スポーツ 問 ☎58213

市民春季バスケットボール大会(一般の部)

日時 5月5日(祝)・6日(休)・10日(日)午前9時競技開始
会場 市民体育館
参加料 1チーム7000円
申し込み 3月9日(月)～4月8日(水)午後5時までにふじおか電子申請受付システム(下記2次元コードを読み取り)から申し込み
QRコード

市民陸上競技大会

日時 5月10日(日)午前9時競技開始
会場 総合運動公園陸上競技場
種目 ▽男女共通1100m・200m・800m・1500m・3000m・走高跳・走幅跳・砲丸投▽男子のみ1400m・1000m・三段跳
※学年別・年齢別の種目がある

健康・体力づくり教室(前期)

日時 4月8日～7月22日の第2・4水曜日(全8回)午前9時30分～11時
会場 庚申山総合公園第2体育館
講師 宮一ゆりさん(日本フィットネス協会インストラクター)
対象 市内在住・在勤の50歳以上の人
定員 60人(先着順)
参加料 2000円(スポーツ保険料など)
申し込み 3月9日(月)～25日(水)に参加料を持ってスポーツ課へ

市民ゴルフ大会

日時 4月15日(水)午前8時45分(小雨決行)
会場 グリーンパークカントリークラブ
競技方法 ハーフコンペ方式(18ホールの前半9ホールのスコアで順位を決定)

※小学4年生以下は100mのみ出場できます
出場制限 1人2種目まで
対象 県内在住の小学生以上の人
参加料 1人3000円
申し込み 4月10日(金)までにスポーツ課へ

市民陸上競技大会 ボランテニア

日時 5月10日(日)午前7時30分～午後1時
会場 総合運動公園陸上競技場
業務内容 受け付けなど
対象 県内在住・在勤・在学の高校生以上の人
その他 昼食は事務局で用意します
申し込み 4月10日(金)までにスポーツ課へ

市民陸上競技教室

期間 4月4日～令和9年3月13日の土曜日(全45回を予定)午前9時～11時
※4～7月は第2・4水曜日午後4時30分～6時
会場 総合運動公園陸上競技場
対象 市内および近隣市町村

初心者 グラウンドゴルフ教室

対象 市内在住・在勤の人
定員 120人(先着順)
参加料 2000円
※大会当日に支払い
※プレー費6180円が別途かかります
申し込み 3月19日(木)までにふじおか電子申請受付システム(下記2次元コードを読み取り)から申し込みまたはスポーツ協会ゴルフ部地区役員へ
QRコード

期間 4月6日～5月11日の月・木曜日(5月4日を除く全10回)午前10時～正午
会場 中央公園
※4月6日(月)と雨天時は地域づくりセンター藤岡で講義を行います
対象 市内在住・在勤・在学の人
定員 30人(先着順)
参加料 600円(保険料など)
その他 道具のない人には貸し出します
申し込み 3月23日(月)までに参加料を持ってスポーツ課へ

イベント

図書館情報

講座・教室

募集

スポーツ

健康福祉

その他

4月の休日当番医

診療時間は原則午前9時～午後6時 歯科医院は午前9時～正午
※急な変更が発生する場合があります。必ず連絡の上、受診してください

日	医療機関	産婦人科	歯科
5日(日)	鬼石病院 鬼石・☎②3121	中島整形外科クリニック 芦田町・☎②1777	深沢内科医院 上戸塚・☎②6555
12日(日)	くすの木病院 旭町・☎②3111	アイリス診療所 森・☎②2542	江本歯科医院 宮本町・☎②1955
19日(日)	飯塚クリニック 下戸塚・☎④7700	中田医院 旭町・☎②0385	星野医院 仲町・☎②0116
26日(日)	篠塚病院 篠塚・☎②9261	斎藤医院 緑町・☎②0765	山崎外科医院 芦田町・☎②1331
29日(祝)	光病院 本郷・☎②1234	島田クリニック 中大塚・☎③0005	光病院 本郷・☎②1234

◎救急テレホンサービス (☎②6699) 緊急に対応できる医療機関を24時間案内します

市民パークゴルフ教室

日時 4月15日(水)～5月19日(火) (全10回、予備日を含む)
午前10時～正午
会場 藤岡パークゴルフ場(かんな川水辺の楽校)
対象 市内在住・在勤の人、藤岡パークゴルフ協会会員
定員 20人(先着順、初心者優先)
参加料 500円(スポーツ保険料など)
申し込み 3月9日(月)～4月3日(金)に参加料を持ってスポーツ課へ

健康福祉

成人健康相談

日時 3月18日(水)午後1時～4時(要予約)
会場 複合施設ふじまる子育て・健康センター
内容 △健康や栄養・薬についての相談会▽血管年齢測定▽体組成測定など
持ってくる物 健診結果票・健康手帳・お薬手帳など相談対象者の健康状態が分かる物

その他

▽相談は家族など本人以外でも受け付けます▽ペースメーカー利用者は体組成測定を行いません
問い合わせ 健康づくり課(☎⑦801)

藤岡ピアサロン

こころの病気を抱えている人やひきこもりがちな人が集まり、ピアサポーターの体験談を聞いたり、悩みを共有することで回復を促すサロンです。
日時 3月23日(月)午後1時30分～3時
会場 障害者支援センターきらら

成人健康相談

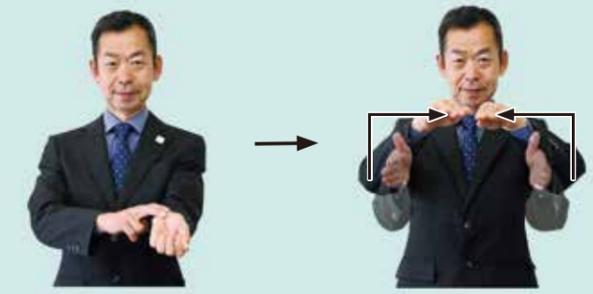
内容 ピアサポーターの体験談・パフェ作り・グループトーク
対象 市内在住でこころの病気を抱えている人やひきこもりがちな人とその家族、支援者・ピア活動に興味のある人
定員 30人(先着順)
参加料 無料
持ってくる物 上履き
その他 駐車場に限りがあるため、乗り合わせでの来場および満車の場合は詰め込み駐車に協力してください

福祉医療制度の手続き

福祉医療制度とは、左表の資格要件に該当する人が医療機関を受診したときに、保険診療内の一部負担金を県と市で助成する制度です。申請し認定されると「福祉医療費受給資格者証」が交付されます。

手話をやってみよう(第84回)

手話は音声言語と異なり、手指や体の動き、表情を使って視覚的に表現する言語です。手話が身近な言語となるよう、皆さんもやってみましょう。今月は「病院」を紹介します。



右手の指を左手首に当てる。 両手の手のひらを向かい合わせて、下から上へ四角い建物の形を描く。
問い合わせ 福祉課(☎④2384)

助成制度が利用できる人は申請をしてください。医療機関受診時は、福祉医療費受給資格者証と一緒に他制度の受給者証などを提示してください。▽障がい理由に福祉医療を利用している人で、入院時の食事療養費の助成を受けることができるとは、「標準負担額減額認定証」を医療機関へ提示した人のみです。「標準負担額減額認定証」とは、市民税非課税世帯の人が保険者に申請することで交付される認定証です。提示しない場合、入院時食事療養費(1食510円)の自己負担が発生します。▽令和5年8月から所得制限が導入され、障がいを理由に福祉医療を利用している人で本人、配偶者または扶養義務者に一定の所得がある人は、福祉医療の助成を受けられない場合があります。詳細は保険年金課にお問い合わせください

その他 受給資格者の氏名・住所・健康保険の変更、受給資格者証の再交付申請、子どもの新規認定申請は、電子申請が可能です

対象	資格要件	申請に必要な物
子ども	出生から18歳(年度末)まで	健康保険情報分かる物 ^{*1}
障がいのある人 ^{*2}	身体障害者手帳1級・2級・3級・4級(4級は言語機能障害のみ)	健康保険情報分かる物 ^{*1} ・障がいの程度を証明する手帳や証書、証明書(所得課税証明書が必要になる場合があります)
	障害年金1級・2級	
	療育手帳A判定・B判定 特別児童扶養手当1級・2級	
ひとり親家庭	18歳(年度末)までの子どもを扶養しているひとり親家庭	申請前に相談してください
父母がいない子ども	18歳(年度末)までの父母のいない子ども	

※1 マイナポータルの健康保険資格情報画面を印刷したもの・資格確認証・資格情報のお知らせなどのいずれか1点
※2 所得制限あり

申請・問い合わせ 保険年金課(☎④2259)へ

イベント

図書館情報

講座・教室

募集

スポーツ

健康福祉

その他

その他

固定資産課税台帳の閲覧

期間 通年(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
場所 税務課・鬼石総合支所
鬼石振興課
閲覧内容 該当する資産のみ閲覧できます
閲覧できる人 固定資産税の納税者▽納税者と同一世帯の親族▽納税者から委任された代理人▽借地人または借家人▽固定資産を処分する権利のある人
手数料 1件300円(名寄帳5枚まで)
※4月1日(水)〜6月1日(月)は無料(写しが必要な場合は1枚につき10円)
持ってくる物 閲覧者の本人確認書類(マイナンバーカードなど)▽代理人は委任状▽所有が法人の場合は代表者印または委任状▽借地人または借家人は賃貸借契約書などの書類▽固定資産を処分する権利のある人は当該権利を証明する書類
その他 納税通知書の発送は

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

期間 4月1日(水)〜6月1日(月)(土・日曜日、祝日を除く)
場所 税務課・鬼石総合支所
鬼石振興課
縦覧できる人 固定資産税の納税者▽納税者と同一世帯の親族▽納税者から委任された代理人
縦覧内容 課税対象の縦覧帳簿のみ縦覧できます
持ってくる物 縦覧者の本人確認書類(マイナンバーカードなど)▽代理人は委任状▽所有が法人の場合は代表者印または委任状
申し込み・問い合わせ 税務課(☎22228)へ
ひとり親家庭の自立を応援します
自立支援教育訓練給付
ひとり親家庭の親が就業に結び付く資格を取得するため

粗大ごみ有料回収



収集日 4月6日・13日・20日・27日の月曜日午後(各日先着5人)
収集品目 家具・自転車など
収集制限 各家庭4点以内
料金 1kg当たり33円(消費税込み)
その他 収集日当日に収集する品を玄関先に出してください
申し込み・問い合わせ 3月24日(火)午前8時30分から電話で清掃センター(☎28305)へ

ウィズの開館時間変更

運営体制の変更に伴い、市ボランティアネットワークセンターウィズの開館時間を変更します。
期日 4月1日(水)以降
内容 変更前 午後1時〜9時 変更後 午後1時〜7時

に指定講座を受講し修了した場合、受講費の一部を支給します。
支給額 受講費の6割(上限20万円)
その他 雇用保険法による教育訓練給付金の受給資格がある人は、その支給額との差額(下限1万2001円)を支給
高等職業訓練促進給付金
ひとり親家庭の親が就業に役立つ一定の専門資格(看護師・調理師など)を取得するために6カ月以上養成機関で修業し、資格取得が見込まれる場合、給付金を支給して生活費の負担を軽減します。
支給額 非課税世帯 月額10万円▽課税世帯 月額7万5000円
※修業終了後に一時金の支給もあります(▽非課税世帯 5万円▽課税世帯 2万5000円)
支給期間 修業期間の全期間(上限4年間)
その他 通信課程での資格取得も対象です

高卒認定合格者支援
高等学校を卒業していない(中退を含む)ひとり親家庭
烏川オートキャンプ場オープン
期間 3月14日(土)〜12月20日(日)
使用料・定員 1泊(午後1時〜翌日午前11時) 1サイト3300円・10人▽日帰り(午前9時〜午後4時) 1サイト2200円・20人
※市内在住・在勤・在学でない高校生以上の人は、1人500円を加算します
その他 テント・食料品・用具などは持参してください
▽アイス・ジュース・炭の販売と、タープ・フェルト・鉄板・網・バーベキューコンロの貸し出し(有料)を行なっています
申し込み・問い合わせ 3月10日(火)から烏川オートキャンプ場(☎26902)へ
公共下水道事業計画の変更案の縦覧
公共下水道事業計画の変更について、変更計画案がまと

GO! みんなで5ゼロアクション
~ふじおか5つのゼロ宣言~
継続は力なり!
「ふじおか5つのゼロ宣言」は2050年に向けた目標です。少し遠い未来のことのように感じられるかもしれませんが、達成するためには今から行動する必要があります。市では、実現プランを作成しホームページで公開しています。また、実現のためには市民の皆さんの協力が必要不可欠です。これまで紹介してきたさまざまな取り組みの、実践と継続をお願いします。
▷CO2削減=エコ通勤・宅配便の再配達を減らす▷食品ロス削減=てまどり・ローリングストック▷ごみ削減=ごみの分別・マイボトルなど
問い合わせ 環境課(☎2264)

非自発的失業者に対する国民健康保険税の軽減
勤務先の都合で退職した人のある世帯の国民健康保険税を軽減します。
対象 失業等給付を受けた次のいずれかの人▽雇用保険の特定受給資格者▽雇用保険の特定理由離職者
軽減期間 退職日の翌日〜翌年度末
軽減割合 前年の給与所得をその3割とみなし保険税を計算します
受付期間 随時
提出書類 国民健康保険特例対象被保険者等(非自発的失業者)に係る申告書・雇用保険受給資格者証または雇用保険受給資格通知のコピー
※雇用保険受給資格者証・雇用保険受給資格通知についてはハローワークに問い合わせ

柔道整復師の正しいかかり方
柔道整復師(整骨院・接骨院)の施術には国民健康保険が使える場合と使えない場合があります。
保険適用 骨折・脱臼・打撲・捻挫などで、内科的原因によらない疾患。ただし、骨折および脱臼については、医師の同意が必要(応急手当を除く)
保険適用外 単なる肩こりや筋肉疲労などに対する施術、仕事や通勤途中の負傷など
その他 施術を受ける場合には、柔道整復師に負傷の原因を正確に伝えてください
問い合わせ 保険年金課(☎2822)



柔道整復師(整骨院・接骨院)の施術には国民健康保険が使える場合と使えない場合があります。
問い合わせ 保険年金課(☎2822)

みずとびあ藤岡 定期教室



教室時間 55分 (短い教室もあります)
開催日程 月曜日 4月6日～6月29日
 ●4月6日～9月28日
 水曜日 4月1日～6月24日
 ○4月1日～9月30日
 木曜日 4月2日～6月25日
 ◆4月9日～6月25日
 ◇4月9日～9月17日
 金曜日 4月3日～6月26日
 ★4月3日～9月25日
 土曜日 4月4日～6月27日
 日曜日 4月5日～9月27日

※各教室は休講日があります。詳しくは問い合わせてください

内容	開始時間	参加料
月曜	テクニカルスイム・長期	午後1時 5,330円●
月曜	水中健康教室・長期	午後2時 5,330円●
月曜	大人水泳教室(初級)・長期	午後3時 5,330円●
月曜	大人水泳教室(中級B)	午後7時 3,770円
水曜	水中健康教室・長期	正午 5,960円○
水曜	アクアビクス・長期	午後1時 9,710円○
水曜	泳力向上教室・長期	午後2時 5,960円○
水曜	大人水泳教室(中級B)・長期	午後3時 5,960円○
水曜	アクアビクス	午後7時 5,620円
木曜	大人水泳教室(中級A)	午後7時 3,450円
金曜	大人水泳教室(わかば)・長期	正午 6,280円★
金曜	大人水泳教室(中級B)・長期	午後1時 6,280円★
金曜	水中健康教室・長期	午後2時 6,280円★
金曜	大人水泳教室(初級)	午後7時 3,770円
土曜	大人水泳教室(上級)	午後7時 3,770円
日曜	幼児水泳教室(年少～年長児)・長期	午前10時30分 9,430円
月曜	パレエ教室(小学1～6年生)	午後5時 7,670円
月曜	HIPHOP 中高生クラス	午後6時 7,670円
水曜	キッズダンス(年中児～小学2年生)	午後4時 7,030円
水曜	ジュニアHIPHOP(小学2～6年生)	午後5時 7,030円
木曜	キッズダンス(年中児～小学2年生)	午後5時 7,030円
木曜	ジュニアHIPHOP(小学3～中学生)	午後6時 7,030円
月曜	体力向上体操	午前10時15分(40分間) 4,590円
月曜	ZUMBA	正午 9,200円
月曜	フラダンス	午後1時 9,200円
月曜	ストレッチ健康体操	午後2時 6,140円
月曜	脂肪燃焼エアロビクス	午後3時 6,140円
月曜	ボディシェイプ	午後7時 7,670円

対象 18歳以上の人 (一部子ども向け)
料金 参加料のほかに施設利用料がかかります
申し込み 次の各日時から事務室前で受け付け開始
 ▷市内在住者=3月9日(月)から希望する各教室終了後
 ▷市外在住者=3月16日(月)から希望する各教室の曜日の午前10時

問い合わせ みずとびあ藤岡 (☎20977)

内容	開始時間	参加料
月曜	初級エアロビクス・長期	午前11時 11,240円●
月曜	ヨガ・長期	午後4時 16,850円●
水曜	腰痛肩こり改善体操	午前10時15分(40分間) 3,830円
水曜	体力向上体操	午前11時 5,110円
水曜	ZUMBA GOLD	正午 7,660円
水曜	ピラティス	午後1時 7,660円
水曜	ストレッチ健康体操	午後2時 5,620円
水曜	やさしいヨガ	午後3時 8,430円
水曜	ヨガトレ	午後7時 8,430円
水曜	シェイプアップエアロ・長期	午後6時 11,750円○
木曜	ストレッチ健康体操	午前10時15分(40分間) 4,210円◆
木曜	腰痛肩こり改善体操	午前11時 5,620円◆
木曜	エアロビクス	午後1時 5,620円
木曜	ヨガ	午後2時 8,430円
木曜	骨盤底筋トレーニング	午後3時 8,430円
木曜	ステップエアロ	午後7時 8,430円
木曜	機能改善エクササイズ・長期	正午 11,240円◇
木曜	ストレッチ健康体操・長期	午後4時 11,240円◇
金曜	朝ヨガ	午前10時15分(40分間) 6,140円
金曜	ストレッチ健康体操	午前11時 6,140円
金曜	初級エアロビクス	午後1時 6,140円
金曜	やさしい筋トレ体操	午後2時 6,140円
金曜	ヘルシーボディエクササイズ	午後3時 6,140円
金曜	ナイトエアロビクス	午後7時 6,140円
土曜	BOKWA ～ボクワ～	午後1時 8,430円
土曜	ZUMBA	午後2時 8,430円
土曜	バランスボール	午後3時 9,200円
土曜	姿勢改善エクササイズ	午後4時 7,670円
土曜	フィジカルトレーニング	午後5時 9,200円
土曜	ヨガ	午後7時 9,200円
日曜	バランスエアロ・長期	午前10時30分 7,670円

国民健康保険の加入・脱退の届出を忘れずに

4月は退職や就職、転出などによる国民健康保険の加入や脱退が多くなる時期です。資格の異動があった場合は市役所への届け出が必要になるので、加入・脱退日の翌日から14日以内に手続きをしてください。

加入の届け出が必要な人 ▽退職した人▽扶養から外れた人▽国民健康保険の加入者で市内へ転入した人▽国民健康保険の加入者で子どもが生まれた人

脱退の届け出が必要な人 ▽就職した人▽扶養に入った人▽市外へ転出する人

持ってくる物 ▽加入の場合Ⅱ社会保険離脱証明書など▽脱退の場合Ⅱ社会保険の資格確認書または資格情報のお知らせ▽共通Ⅱ本人確認書類(マイナンバーカードなど)
その他 ▽脱退は、ふじおか電子申請受付システム(下記2次元コードを読み取り)から▽国民健康保険も申請できます▽国民健康保



国民年金保険料 学生納付特例制度

除の資格喪失後に誤って旧資格で医療機関を受診した場合、一時的に医療費が全額自己負担となる場合があります▽社会保険に加入後、国民健康保険の脱退の手続き前に医療機関を受診する場合は、保険の切り替え中であることを医療機関に申し出てください▽国民健康保険の加入者で修学のため市外へ転出する人は、修学中の被保険者の特例制度の対象となるので届け出てください

国民年金は、20歳以上であれば学生も加入しなければなりません。しかし、学生は一般的に所得が少ないため、本人の前年所得が一定額以下の場合、国民年金保険料が猶予される「学生納付特例制度」があります。学生納付特例の承認期間は4月～翌年3月で、申請は市役所または年金事務所で行えるほか、マイナンバーでも電子申請ができます。



都市計画の変更の縦覧

西部工業団地(第3期)地区、藤岡インターチェンジ西

承認を受けた翌年度も在学予定である場合は、3月末に日本年金機構からはがき形式の申請書が送られます。同一の学校に在学している人はこのはがきに必要事項を記入して返送してください。なお、翌年度に学生納付特例を利用しない場合は、年金事務所に連絡してください。

国税専門官 採用試験

国税局や税務署で税のスペシャリストとして働く国税専門官(国家公務員)を募集します。
期日 ▽第1次試験Ⅱ5月24日(日)▽第2次試験Ⅱ6月22日

産業団地(第2期)北地区、藤岡インターチェンジ西産業団地(第2期)南地区の3地区について、都市計画を変更したので関係図書を縦覧します。都市計画区域マスタープランの変更についても併せて縦覧します。
縦覧場所 市都市計画課、県都市計画課
都市計画の変更 藤岡都市計画区域区分の変更(市街化調整区域から市街化区域への編入)
市決定 ▽藤岡都市計画用途地域の変更(工業専用地域に指定)▽藤岡都市計画地区計画の変更(地区計画を策定)

会場 ▽第1次試験Ⅱ高崎市・さいたま市・新潟市・松本市など▽第2次試験Ⅱさいたま市など
内容 大学卒業程度
区分 ▽国税専門A(法文系)▽国税専門B(理工・デジタル系)
受験資格 ▽平成8年4月2日～17年4月1日生まれの人▽17年4月2日以降に生まれたい人で次の要件に該当する人Ⅱ①短期大学を除く大学を卒業または令和9年3月までに短期大学を除く大学を卒業見込み②人事院が①と同等の資格があると認める

申し込み 3月23日(月)受信有効)までに申し込みフォーム(下記2次元コードを読み取り)から申し込み
問い合わせ ▽インターネット申請課(☎03・3581・5311)▽その他Ⅱ関東信越国税局人事第二課(☎048・600・3111)



イベント

図書館情報

講座・教室

募集

スポーツ

健康福祉

その他



新たに設置された
羽咋駅のお出迎えサイン



羽咋工業高校生がデザイン 羽咋駅のお出迎えサインお披露目

2月10日、JR羽咋駅で新たに設置された「お出迎えサイン」のお披露目会が行われました。デザインは地元の羽咋工業高校建設・デザイン科の生徒が手掛けました。

「和」をコンセプトに、浮世絵のカラーでイメージを膨らませました。また、千里浜海岸の夕日をはじめ、UFO・サンダーくん・市の花であるサツキなど、羽咋市ならではの風景や魅力を随所に盛り込み、個性が伝わる仕上がりとなっています。

デザインを考案した生徒からは、「羽咋市に来てよかった。また来たい」と、訪れた人に思ってもらえるように意識して制作したとの思いが語られました。

認知症の人の気持ちを想像するのは容易ではありません。認知症の人が抱く気持ちを正しく理解するため、適切な対応方法について紹介します。

認知症になってしまったのではないかと不安は、健康な人の想像をはるかに超えるものです。認知症の人は何も分からないわけではありませんが、誰よりも不安に思い、苦しく、悲しく感じています。認知症の人の気持ちを想像するのは容易ではありません。

認知症になってしまったのではありませんかという不安は、健康な人の想像をはるかに超えるものです。認知症の人は何も分からないわけではありませんが、誰よりも不安に思い、苦しく、悲しく感じています。認知症の人の気持ちを想像するのは容易ではありません。

対応する時のポイント
○急かされることは苦手です。共感しながらゆっくり話を聞きましょう

対応する時のポイント
○自覚と葛藤Ⅱ「まさか自分が認知症になるなんて」と、現実を受け入れられない心理的葛藤を抱えていることがあります

認知症の人が抱く気持ち
○不安と戸惑いⅡ物忘れや出ていたことができなくなる自分に対して強い不安や焦りを感じます
○孤独感と恐怖Ⅱ自分の考えがうまく伝えられないことで、ストレスや孤独感を感じることがあります
○感情の残存Ⅱ具体的なことは忘れてしまっても、怒られた・悲しかったという感情は心に長く残ります

相談窓口 地域包括支援センター(元気長寿課内) ☎2287・87
藤岡保健福祉事務所 ☎1420・こころの健康センター ☎027・263・1166

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、市では「認知症サポーター養成講座」を実施しています。受講を希望する人は、地域包括支援センターまで連絡してください。

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、市では「認知症サポーター養成講座」を実施しています。受講を希望する人は、地域包括支援センターまで連絡してください。



認知症になっても地域で暮らすために

元気長寿課 ☎2287



藤岡第二小学校

～地域とともに育む、未来を生きる力～

藤岡第二小学校は、コミュニティ・スクールを基盤とした北連携型小中一貫校として、未来を生きる力を育てています。

本校では、多岐にわたる分野で学校支援ボランティアの協力を得ています。具体的には、月1回の読み聞かせ、ミシン・手縫い指導、習字、リコーダー指導、花壇の手入れなど、さまざまな活動で支援を受けています。経験豊富なボランティアの皆さんが一人一人に寄り添い、丁寧に指導をしてくれることで、子どもたちは学ぶ楽しさを実感しています。また、花壇ボランティアの皆さんとの活動を通じて、環境を大切にする心も育てられています。

こうした地域の皆さんの温かい支援は、子どもたちの学ぶ意欲を高め、地域とのつながりの大切さを



ミシンボランティアの様子

実感する貴重な機会となっています。藤岡第二小学校は、今後も地域とともに、子どもたちの健やかな成長を育てていきます。

問い合わせ 学校教育課 ☎8212
藤岡第二小学校 ☎0854

ふじおか 防災トピックス Fujioka Disaster Prevention Topics

市デジタル避難訓練(風水害編)を市LINE公式アカウントに開設しました!

【問い合わせ 地域安全課 ☎7444】

台風や大雨の際は、河川の増水や土砂災害などに注意が必要です。特に高齢者などの要配慮者は早めの避難が重要となります。

いつ発生するか分からない災害から命を守るためには、普段からの備えが重要です。市デジタル避難訓練(風水害編)を通して、災害時の備え(非常時持ち出し品の準備)、防災情報の収集方法などを確認し、いつ発生するか分からない災害に備えましょう!

今回新たに開設したデジタル避難訓練(風水害編)の他に、デジタル避難訓練(地震編)も実装済みです。災害種別に応じた避難訓練をLINE上で行うことが出来ます。自分の命は自分で守る意識を持って訓練にチャレンジしてみましょう。

友だち追加方法
右記の2次元コードを読み取るか、LINEの友だち検索から「@fujiokacity」をID検索して友だち追加を行ってください。



- 市デジタル避難訓練(風水害編)実施方法
- ① リッチメニュー内の「防災」を選択します
 - ② メニュー内の「デジタル避難訓練(風水害編)」を選択します
 - ③ 訓練が開始します



子どもカレンダー

- 会場：複合施設ふじまる子育て・健康センター
- 問い合わせ：子育て応援課 (☎⑤7805)

項目	期日・受付開始時間	対象年齢・内容
両親学級 ※要予約	11日(土) 午前9時20分	沐浴・妊婦体験など
ママサロン ※要予約	27日(月) 午前9時50分	マタニティピラティスなど
股関節検診	14日(火) 午後1時15分	令和8年1月生まれ
4カ月児健康診査	21日(火) 午後1時15分	令和7年12月生まれ
離乳食教室 ※要予約	14日(火) 午前10時	令和7年11月生まれ
育児相談 ※要予約	8日(水) 午後1時	乳幼児の発育発達相談など
すこやか教室・ブックススタート	15日(水) 午前9時30分	令和7年9月生まれ
1歳児健康診査	15日(水) 午後1時15分	令和7年4月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児健康診査	23日(木) 午後1時15分	令和6年9月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	17日(金) 午前9時45分	令和5年12月生まれ
3歳児健康診査	9日(木) 午後1時	令和4年12月生まれ
5歳児健康診査	7日(火)・8日(水) 午前8時50分	令和3年4月生まれ ※集団遊びがあります

こども医療電話相談 ☎#8000

休日や夜間に子どもの体調変化について対処方法などの相談ができます。

【受付時間】 月～土曜日/午後6時～翌朝午前8時
日曜日・祝日・年末年始/午前8時～翌朝午前8時(24時間)

子育てSTYLE

予定の変更が苦手な子への対応

Q 日常生活では気がかりなくすごせますが、予定が変わると子どもがパニックになることがあります。対処方法はありますか。

A 予定の変更が苦手な理由は、決められたことに対するこだわりが強かったり、今後どのようなことが起こるのか見通しが持てず不安になるためです。

もし、予定の変更が前もって分かっている場合は、前日までにそのことを伝え、さらに当日の朝にも再度説明をしましょう。予定の変更を早くから繰り返し伝えていくことで、今後の活動の見通しを持つことができ、パニックにならず予定を受け入れやすくなります。また、口頭で伝えるだけでなく、イラストや文字を使って変更後の内容を整理して、子どもが目で見分けるように伝えるのも良いでしょう。目で見ることによって情報をより確実に理解させることができます。子どもが文字を書くことのできる年齢の場合には、変更した内容をノートに書いてもらい自分でも確認できる環境づくりをしてみてください。

子どもが予定の変更に対応できたら褒めてあげ、パニックになってしまった時には気持ちに寄り添うことも大切です。急を要する予定でなければ、大人側も事前に決めた予定やルールは守るようにしましょう。

地域づくりの便り

「小野マルシェ」を開催しました

問い合わせ 地域づくり課 (☎④02211)

小野地区地域づくり協議会では、地域活性化やコミュニティ維持を目的にさまざまな事業を展開しています。今回は、令和7年6月1日に開催した「小野マルシェ」の様子を紹介します。

第2回小野マルシェ

「小野マルシェ」は、住民同士のつながりを育み、地域の一体感を創出する場として、昨年度から開催しています。

小野地区の飲食店を中心としたキッチンカーや物販の出店ブースが並び、地域の味や特産品に触れながら交流を深める機会を提供しました。協議会を核とした運営体制のもと、とっちゃんげ汁の配布や軽スポーツの体験会も実施し、日頃から顔の見える環境づくりを目的として世代を超えた交流プログラムを充実させました。



軽スポーツのモルック体験を実施しました。

また、今年度は制服譲渡会を同時開催し、卒業生の制服を新入生へ譲る取り組みを実施しました。

- 譲渡会から卒業生と新入生、保護者と地域のみ
- んなでつながりを深めて、地域の世代間連携を
- より一層強化し、思いやりの輪を次の世代へ広
- げています。
- 地域の皆さんの協力を得て、盛況に終了でき
- たことは、まさに地域一体の力の証です。今後も、
- 地域資源の発掘・活用を通じた新たな交流プロ
- グラムの創出を進め、誰もが参加しやすい場所
- づくりを徹底し、世代を超えた交流から、安全
- で活力あるまちづくりを小野地区の皆さんと共
- に築いていきます。



出店ブースの様子

集まれ! ふじおがキッズ



やまくち うたは
山口 詩華ちゃん
(1歳3カ月・岡之郷)

笑顔が素敵なたちゃん!これからも周りのみんなを笑顔にしてね!



たけだ りお
竹田 凜桜ちゃん
(3歳2カ月・下栗須)

我が家のおてんば娘りおちゃん!これからも元気いっぱい過ごそうね!



やない とあ
矢内 翔空ちゃん
(2歳4カ月・浄法寺)

笑顔がとってもかわいいとあくん。これからも元気いっぱい過ごそうね!

- 対象 市内在住の4歳未満(受付時点)で過去に掲載のない子ども
- 応募方法 ①右記2次元コードから応募②任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前(ふりがな)・生年月日・子どもへのメッセージ(32字以内)を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
- 応募先 秘書課広報広聴係 (☎④2208) hisyo@city.fujioka.gunma.jp



本との出会い

図書館司書がセレクトした
新刊情報

それはそれはよく燃えた



編集▷講談社
25人の作家それぞれが「それはそれはよく燃えた」という1行から、書物や人形、恋心、人の噂などさまざまなテーマで物語を始めるショートショート集。

開館時間 午前9時～午後9時
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
問い合わせ 複合施設ふじまる図書館 (☎②1669)

※電子図書館(右記2次元コードを読み取り)も利用してください



60代、日々好日 時々ため息



著者▷唯川 恵
還暦を迎えてからの人生をどう生きるか。直木賞作家の著者が、故郷や健康、ライフスタイルなど57の切り口で60代の10年間をつづったエッセイ集。

ダディ・ロング・レッグズ



著者▷ジーン・ウェブスター
作文の才能を買われ、月に一度手紙を書くことを条件に、顔も知らない紳士から大学進学への援助を受けた主人公が、彼とのやり取りの中で成長していく姿を描いた小説。

もっと知りたい!

藤岡市のこと

地域の誇り、世界遺産を保全します

世界遺産「高山社跡」の修復工事

市では、世界遺産である高山社跡の修復・耐震補強工事に取り組んでいます。

現在は母屋兼蚕室を全解体し、部材を修復した上で再築する修理をしています。解体に伴う調査の中で、建物に施された養蚕の工夫が明らかになってきました。

高山社跡のような文化財建造物の修復・耐震補強工事は市で初めてのことで、今後も工事や調査成果の発信に取り組んでいきます。

「10年、20年先の都市環境を創造するまちづくり」をテーマとした藤岡市の施策を紹介します。

問い合わせ 文化財保護課(☎235997)

工事の特徴

- ▷残された部材を保全し、修復して使用
- ▷地下の遺構を保護して施工
- ▷建物の意匠を損なわない耐震補強
- ▷文化財修復の専門技術者の手による施工



高山社跡母屋兼蚕室の建物基礎と耐震補強工事

困ったときの4月の無料相談

日常生活に関する悩み事、困り事の相談を無料で受けます。相談員は各分野の専門家で、秘密は厳守します。

相談	日時	会場	予約	問い合わせ
法律相談	6日(月)・9日(木)・17日(金) 午後1時～4時	市役所本庁舎	下記期日から電話またはふじおか電子申請受付システム(右記2次元コードを読み取り)で予約(年度内に1回まで) ▷6日=3月23日(月) ▷9日=3月26日(木) ▷17日=4月3日(金)	地域づくり課 (☎402211) 
行政相談	8日(水)・15日(水)・16日(木) 午後2時～4時	市役所本庁舎 16日は地域づくりセンター鬼石	当日会場へ(予約不要)	
人権相談	10日(金)・16日(木)・24日(金) 午後1時～3時	市役所本庁舎 16日は地域づくりセンター鬼石	当日会場へ(予約不要)	
不動産相談	15日(水) 午後1時30分～3時	市役所本庁舎	電話またはふじおか電子申請受付システム(右記2次元コードを読み取り)で予約	
心配ごと相談	8日(水)・22日(水) 午後1時～4時	総合学習センター北棟	当日会場へ(予約不要)	市社会福祉協議会 (☎25647)
相続・遺言相談	21日(火) 午後1時～3時30分	総合学習センター北棟	要予約	
ボランティア相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時	総合学習センター南棟	予約不要 ▷相談方法=電話・面談	
青少年相談	毎週月～金曜日 午前9時～午後4時 (LINEのみ午後5時まで) 毎週土・日曜日 午後1時～4時	青少年センター (教育庁舎内)	予約不要 ▷相談方法=電話・面談・LINE (アカウント名:藤岡市青少年センター)	青少年センター (☎24150)
教育相談	毎週火・木・金曜日 午前9時～午後4時	教育研究所 (教育庁舎内)	予約不要 ▷相談方法=電話・面談	教育研究所 (☎29801)
家庭児童相談	毎週月～金曜日 午前9時～午後4時	子育て・健康センター	予約不要 ▷相談方法=電話・面談	子育て応援課 (☎57805)



「感謝の気持ち」

協力隊の任期は残りわずかとなりました。着任当初は地域の皆さんに温かく迎えてもらい、快く新天地での活動をスタートすることができました。

活動を通して、山に入り、木に触れ、現場の声を聞く中で、林業の大切さを知ると同時に、次の世代へどのようにつなげていくかという課題を学びました。

その過程で、「ふじおか林業ハイキングツアー」を企画運営できたことは貴重な経験でした。また、イベントや作業に参加し、地域の皆さんと交流できたことも、私にとって大きな財産となりました。

協力隊としての任期は終了となりますが、藤岡市の森林、そして林業の未来をこれからも見守り、支えていきたいと思っています。

地域おこし協力隊
渋谷 香里



協力隊の活動はこちら

問い合わせ 森林課(☎402316)

人権を考える「災害と人権」

災害は、私たちの生活を一瞬にして一変させる出来事です。特に日本は地震・台風・大雨など、さまざまな災害が多く、誰もが被災者になる可能性があります。

災害が起きた時に最も重要なことは、人命の保護と身の安全です。加えて、平時と変わらず一人一人の人権が尊重され、適切な支援が行われることが求められます。

災害時に発生する課題

高齢者や障がい者、乳幼児、妊産婦、傷病者などは災害弱者と呼ばれ、災害時の対応が難しく、自力での避難や安全確保が困難です。また、日本語の理解が十分でない外国籍の人は、必要な情報を得られず、支援から取り残されやすくなります。

避難所での人権

避難所では、医療や生活物資の不足により、命や健康を守るための基本的な人権が十分に保障されない状況に陥ることがあります。さらに、集団生活するため、プライバシーの確保が難しい状況が発生します。

このように災害時には、災害そのものの被害に加え、人権が脅かされるという二重の苦しみを経験することがあります。

安心安全の確保

本市では「藤岡市地域防災計画」のつとめ、避難時に支援が必要な人を把握し「避難行動要支援者名簿」と「個別避難計画」の作成・更新を行っています。また、「藤岡市

避難所運営マニュアル」を作成し、災害発生時の具体的な対応を定めています。インターネットを利用した避難所の混雑可視化システムの稼働や災害弱者のための福祉避難所の開設、性別に配慮した避難所の運営など、多様なニーズに対応し、誰もが安心して避難できる体制を整えています。

安心安全が確保されるためには、市民の一人一人が日頃から災害に備えることが大切です。特に身近な災害弱者への支援に関心を持つことが重要です。そして、災害発生時には、多様な背景やニーズを持つ人が平等に扱われ、差別や偏見なく支援を受けられるようにすることが私たち市民に求められます。災害時だからこそ、人権の尊重が大切であるという意識を持ち、共に支え合う社会を築いていきましょう。

問い合わせ 地域安全課(☎27444)・生涯学習課(☎26888)



銀華亭女将

あまがわ

天川 ふくさん

Profile

1923年多野郡美九里村(現藤岡市)生まれ。1965年に旧鬼石町にラーメン店「銀華亭」をオープンし、60年以上厨房に立ち続けている。今年2月で103歳を迎えた。

ロングランな人生、笑顔で上映中

「103歳になっても働いているとは思ってもしなかった」と快活に笑うふくさん。夫と始めたラーメン店「銀華亭」を鬼石の町で守り続けて60年、体力の許す限り厨房に立ち続けています。

実家は養蚕学校の分教場で、父親にはよく可愛がってもらっていたというふくさん。藤岡高等女学校を卒業後はバス会社に勤め、終戦から4年後の1949年に結婚して鬼石へやってきました。夫の家

は「銀映座」という映画館を営んでいて、「毎日映画が見られるなんていいかな、なんて思っていたの。一人で東京へ観に行くくらい大好きだったから。だけどとんでもない！大忙しの毎日でした」と振り返ります。

そんな中、徐々にテレビが一般家庭にも普及し、映画の人气が低迷。映画館を閉め、飲食店を開くことを考えます。「私が知り合いのお店に修行に行つて、ラーメンと餃子なら、と思つて半年習いました。料理が得意じゃなかったの」とあけすけに笑います。お店の名前はふくさんが命名したそうで、

銀映座の「映」を中華の「華」に変えて「銀華亭」。映画館のころからの顔見知りかひっきりなしに訪れて繁盛しました。60年間続けてこられた原動力を尋ねると、「生活のためと、楽しかったから、その両方かな。やりたいことがあつて、体力もある。この歳になつてまで働けるのはすごく幸せなことですね」と語ってくれました。

「私は運が良いし、周りにいい人ばかり集まるの」と話すふくさん。夫が亡くなり閉店を考えた時には、息子がお店の継承を買って出してくれました。「元気に働くおばあちゃん」としてメディアにも頻繁に取り上げられるようになり、遠方からのお客さんも後を絶ちません。「人の悪いことはしない。これが私の信条なの。そうやって生きてきたご褒美を、今貰っているのかな」と目を細めます。

山あり谷ありの103年。小柄な体でその歴史を背負いながら、苦労を吹き飛ばす太陽のような明るさと笑顔で、日本中に元気と勇気を届けています。